



〈校訓〉 強く 正しく 親切に

〈学校の教育目標〉 心身ともに健康で、主体的に行動することができる児童の育成

う んどうを楽しむ子

- ・ 運動する楽しさを味わい、健康・安全で活力ある生活を送ることができる。
- ・ 望ましい生活習慣を身に付け、目的になった行動をすることができる。
- ・ 諦めずに頑張ろうとする気持ちを持ち続け、たくましく生活することができる。
- ・ 人や出来事との出会いを大切に、自他の命や健康について考えることができる。

え がおで生活する子

- ・ 感謝の心を持ち、あいさつや励ましなどみんなが笑顔になる言葉言うことができる。
- ・ 善悪を正しく判断して、友だちに声を掛け、行動することができる。
- ・ 人の言うことをきちんと聞く「素直さ」をもって、楽しく生活することができる。
- ・ 思いやりの気持ちを持ち、友だちと協力し合い仲良くすることができる。

の びやかに学ぶ子

- ・ 読み、書き、計算などの基礎学力を身に付けることができる。
- ・ 知りたい、学びたいという意欲をもって、自ら学習に取り組むことができる。
- ・ 考えを伝え合うことで、お互いのよさに気づきながら学び合うことができる。
- ・ 適切に情報を獲得・活用・整理し、自ら考え、表現する力を伸ばすことができる。

家庭・地域との連携

行事・授業の参観や懇談会
あいさつ運動 通学分団会
交通安全誓いの会
学校評議員会(NCS)

安全指導・環境整備

分団登校 交通訓練
防犯訓練 避難訓練
水泳学習 安全点検
環境ウィークトライ&アクション

【学校教育努力点】

主体的に学習に取り組む児童の育成

【目指す職員像】子どもたちとともに歩む「チーム上野」
○子どもの学びの伴走者となる ○子どものよき理解者となる
○子どものよき相談相手となる

今年度のめあて(大人も子どもも)

「であい」を大切にしよう

できることはきちんとしよう、できることから始めよう
あきらめないで最後まで
いつも心に「太陽」を

【目指す職員像】

子どもたちとともに歩む「チーム上野」

- 子どもの学びの伴走者となる
- 子どものよき理解者となる
- 子どものよき相談相手となる

教員育成指標の活用 ～学び続ける教員を目指して～